



ようらん 揺籃

揺籃(ようらん)とは「ゆりかご」のことです。本校の校歌の一節に「霊の揺籃 わが母校」とあります。中条校は、生徒の皆さんにとって精神(魂)をすこやかに育む「ゆりかご」でありたいと思っています。



■むしくらまつり■

11月3日(金)、『道の駅中条』で行われたビッグイベント『むしくらまつり』に有志13名で参加してきました。

今年は、陶芸作品(約150ヶ)の展示即売会・バルーンアート体験・輪投げ体験を行いました。毎年人気の陶芸作品は、生徒が土をこね、ろくろを廻し、学校の窯で焼いた物。テーブルに並べると同時に『予約』が入るほどの盛況ぶり、昼には完売となりました。昼ご飯を食べ、少しのんびりしようかと話していたところ、いつの間にかバルーンアートコーナーに長蛇の列が……。理由は左の写真にある『傘』。風船を7個ほど使うこの『傘』を一人の女の子にプレゼントしたところ、それが広まり大勢の皆さんに並んでいただきました。一人で一つ完成させるのに最低でも15分は必要。手が空いた生徒を動員して、手分けしての制作活動。最大待ち時間40分ほどになりましたが、どうにか希望した子どもたち全員に『傘』を渡すことができました。ずっと立ちっぱなしで『傘』を作り続けた人、子どもに渡すときに、ちゃんと腰を曲げて優しく渡す人。教室の授業だけでは学べないことを学んでいました。

●みそフェスタ in 善光寺●

中条校生が開発した“みそマフィン”が、長野市民新聞で取り上げていただいた以降大きな反響を呼んでいます。これまでに「うちの団体とコラボを」とご提案いただいた団体が3つありました。その中から、11月11日(土)に行われた『みそフェスタ in 善光寺』に参加してきました。このフェスタは、家庭の味を支えてきた“みそ”のすばらしさを再認識してもらおうという趣旨のイベント。当日は350個ほど“みそマフィン”を用意していきましたが、あっという間に終了となってしまいました。貴重な体験でした。



■2年生沖縄修学旅行■

11月15日~18日、3泊4日の日程で2年生が沖縄へ修学旅行に行ってきました。

初日と2日目は、『平和学習』。旅行前から『沖縄戦』について学習を深めてきましたが、『ひめゆりの塔』や『平和記念資料館』、『糸数壕』を実際に自分の眼で確かめることによって、改めて『沖縄戦』の悲惨さ、平和の大切さについて学びを深めることができました。

3日目と4日目からは沖縄の自然と文化について学習しました。『ビーチでの水遊び』、『琉球ガラス制作体験』、『美ら海水族館』、『国際通り散策』、『首里城見学』等々、沖縄を満喫できたようです。特に“海なし県=長野”に住んでいる私たちにとっては、沖縄の“青い海・青い空”は格別だったようです。



■立会演説会&投票■

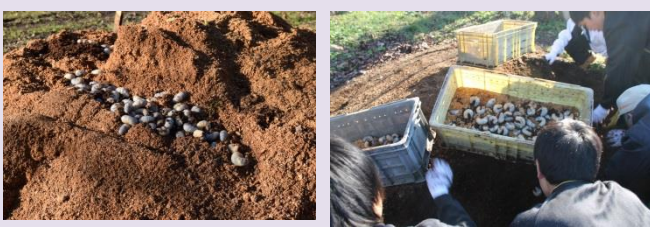
12月7日(木) LHRの時間に次期生徒会役員(生徒会長・副会長・議長・会計監査)を決めるための立会演説会と投票が行われました。各候補者からは、①思いやりがあふれる学校にしたい。②たくさんの人の前で話すことは苦手だけど、あえてチャレンジしたい。③高校生活はひっそりと過ごそうと思っていたけど、文化祭を経験して役員をやってみたいと思った。

④自分を変えたい。
⑤先輩を見ていて、もっと生徒会活動に関わりたかった、等々自分の言葉で語る姿が素敵でした。



“かぶとむし” 順調に育っています!

林業研究グループの酒井さんにお世話になって、今年の6月から中条校で“かぶとむし”を育てています。先日幼虫の住まいの“お引っ越し”をしたところ、幼虫の数なんと964匹。来年の夏が楽しみ!中条校で何かが起きますね!



11/9・12/12 『学校説明会・公開授業』を行いました。

中学生のみなさん、保護者の皆様、ご参加ありがとうございました。次回は1月19日(金)です。少しでも不安があったら、見学するのが一番の解消法です。ご参加お待ちしております。

